

# 仙人池から称名滝へ

2002年秋山情報 5号 . . . . 10/14

素晴らしい「晩餐会」を一泊だけ . . . 名残惜しく「仙人池ヒュッテ」を立ち去る。  
たった一泊でも、たくさんの思い出を胸に、出発  
. . . . . 残念ながら千人池に写る「裏剣の朝焼け」を見ることができなかったが。  
今日は、称名滝まで行こうと思って、心残りだが、頑張っって早めに出ることにした。  
しかし、山は、行って見ないとわからない . . . 途中「仙人新道」で裏剣の朝焼けが見られた。  
朝霧の中、頂上にはガスが . . . すばらしいロケーションのでの撮影 . . . 今日はなんと幸運だろう。  
おまけに、行くところだけが晴れていた . . . ガスで見えなかった立山も我々の着いたところに晴れてしまった。  
称名滝も、完全に見えなかったのに . . . 「八郎坂」を下るときだけ、視界が開けておまけに日までさして . . .

まだ、薄暗い中 . . . . 出発前のスナップ写真 . . . フラッシュをたかないととても撮影できない。  
誰もが満足して、充実感が一杯の笑顔です。スタッフの皆さんご苦労さまでした。



真砂沢の素晴らしい紅葉をバックに笑顔のメンバーです。  
さあ、いよいよ今日のもっとも苦しい登り . . . 剣沢雪渓が始まります。 . . 最初は歩きにくい「夏道」 . . . 秋なのに  
なぜ、「夏道」なのかという問いが . . . . .



なぜか、行くところ行くところ晴れていく、先ほどの周りのガスが晴れていっている。  
雪渓も、今日は快適に登っている。



二俣の景観・・・二俣での休憩・・・真砂沢の紅葉・・・



あまりに素晴らしい景色・・・じっくりと「みくりが池」で写真を撮っているとメンバーにおいていかれてしまった。室堂バスターミナルからバスで弘法へ行く。・・・そこからちょっと車道を歩く・・・遊歩道もあるのだが。弘法から八郎坂への入り口に入る。・・・



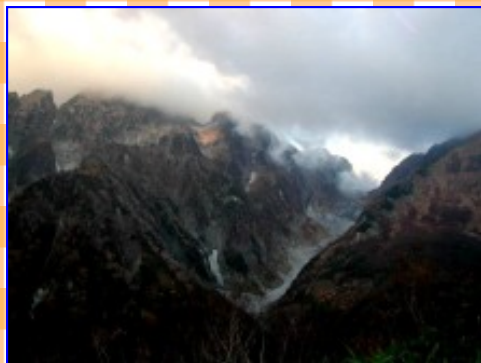
あまりに良い天気なので、観光客も一杯・・・なぜか、我々の方が違和感を感じてしまいます。



雷鳥沢へ降りる途中・・・突然ガスがなくなって視界が開けた・・・やはり今日も天気に恵まれている。富山平野の方を見ると、一面の雲海、2000mぐらいからはほとんど雲の中です。信じられない。



期待もしていなかった天候・・・突然ガスの中に、光が舞い込んできた。  
まるで・・・ノ倉沢(谷川岳の)・・・夜明けのようだ。三の窓が輝いて見える。  
このような写真は、やはりデジタルカメラでは限界を感じるころだ。・・・リバーサルフィルムが欲しい。



しばらく、紅葉の稜線が続く・・・ここはまだまだ紅葉楽しめる場所だ。  
例年なら、仙人池付近の紅葉のベストは9月下旬だが、今年のように少し遅くなっても、池の平・二俣までの範囲が広いので、紅葉のシーズンは長く楽しめるようだ。



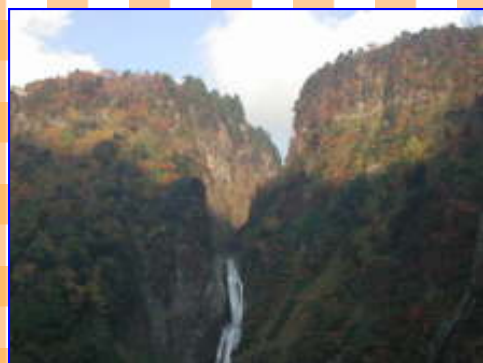
途中の「剣沢の池」付近から、ガスがかかってきた・・・むむむむ、天気はくだり坂かな???  
剣御前小屋では周りがほとんど見えない・・・ここでみんなで食べたうどんおいしかった。  
外国人のお二人を記念撮影・・・ちょっぴり恥ずかしそう。



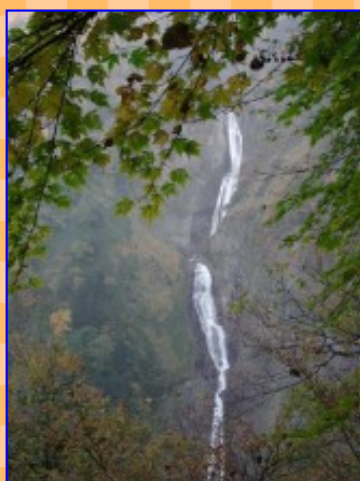
どう見ても、ここでは四段に見えるのだが????一応、称名滝は三段の滝とされていますので・・・  
ここは、ちょうど一番上にある「滝見台」からの写真です。・・・なぜか、ガスがとれてきたような・・・



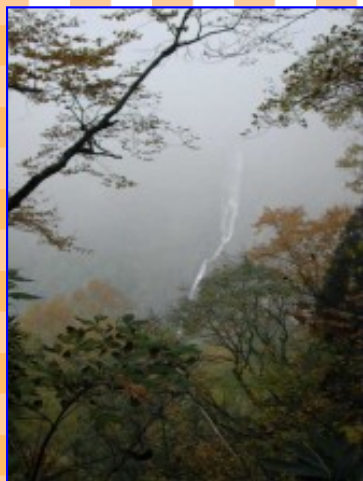
信じられないことに、夕日が差す頃になって・・・称名滝に日が差す時間はとても短い。  
写真では、やや写りが悪いが充分景色を楽しむことができた1時間あまりの行程でした。  
降りると、もうバスの時間は過ぎている。・・・結局「仙人池ヒュッテ」のあばちゃんの子息・・・慎一郎くんがやっている  
「レストハウス称名」へ連絡し、立山まで送ってもらうことになった。・・・めでたし、めでたし。



ここまで下ると「称名滝」が正面に見えることになります。  
さすがに、ここまで下ると紅葉が早すぎるようだ。・・・でも、晴れていて、紅葉のときはすばらしいでしょうね、



水平道をずっと行くと、ところどころにこのように称名滝が見えます。  
最初は、下部の一段だけ・・・次第に二段・・・三段と滝が見えてきます。



ここからは、しばらく紅葉のアーケードだ。

ここがちょうど、紅葉のみどころかも知れない。・・・ちょっと歩くと、まもなく最初の水平道からの称名滝の展望が開ける。  
まだ訪れたことがない方に、ほとんどガスって見えにくですが、一部写真を公開します。



仙人新道の稜線にも光がさしてきた。・・・ガスもかかり、絶好の構図になった。

まったく、予期しない幸運なシャッターチャンスに恵まれた。

時期はずれの10月中旬で、しかもデジタルカメラで、これ以上の撮影は無理というものだ。・・・

